

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—326—

2017.12.1

◎展覧会情報—「ボタンの博物館」リニューアルオープン

青木千里さんより

長らく閉館していた「ボタンの博物館」がリニューアルオープンしました。

<http://www.iris.co.jp/muse/>

ボタンメーカー アイリスの会長 金子氏のコレクションが中心。

ボタンは独立した装身具ではありませんが、素材やデザイン、技法など

ジュエリーと同じくするものもあります。逆に海外ではボタンを装身具の

パーツとした例も存在。共通項の多いボタン、関心のある方一度ご覧になっては

いかがでしょうか？

現在期間限定で「薩摩ボタンとジャポニズム」と題する展示コーナーが

あり、薩摩焼き、七宝、象牙など日本の技巧を生かした作品が展示されています。

予約制で 10 時 13 時 15 時からの 3 交代時間制です。

現在 12 月 11 日以降の予約が可能とのこと。

予約の際「ボタンコレクターのダルムさんから紹介されたジュエリー文化史研究会の会員」

と申し込んで頂ければご配慮があるはず。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>